

編集後記

一九九〇年度もすでに前期の後半に入り、不快指数八〇以上の梅雨時を、先生も学生もそれぞれの目的に向って研鑽を積んでいるようだ。

西暦が「一九〇年」に変わり世界情勢が目まぐるしく変化している中で、日本は「平成」というまだ馴染めない年号の時代を右往左往している感じがする。去年以来の画期的な東西ドイツの歩み寄り、今年の七月に入って通貨統一という確実な前進が続いている。日本では秋篠宮誕生というドラマ。新しさと古さがないまぜになった世の中。日米安保条約は三〇年目を迎えた。そしてイランの大地震。メッカの巡礼者の大量の事故死。「一九〇年代」は最初から大揺れだ。

さてバスの中で聞こえてきた「紀子さんは女性の鑑のように言われている」という高校生の言葉。しかし紀子妃が育てられてきたと同じ環境の中で育てられてきた女性はわずかである。私達フツの女は、他の人と議論をやり合う時は熱意の余り口から泡を飛ばして怒鳴ることもあろうし、恐ろしい形相にもなろう。「ゴイングマイウェイ」のモットーはこれからも変わるまい。

(Y)

平成二年七月二十日 印刷
平成二年七月二十五日 発行

(非売品)

編者 愛知大学文学會
代表者 尾崎昭美

印刷所 豊橋市小池町
東邦印刷工業所

発行所 豊橋市町畑町
愛知大学文学會
振替名古屋 三一四五六五四